

ヘルプマークをご存知ですか？

「ヘルプマーク」は援助が必要な方のためのマークです。

外見からは分からなくても援助が必要な方がいます。このマークを見かけたら、列車内で席をゆずる、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。

援助や配慮を必要としている方のための「ヘルプマーク」の普及に取り組んでいます。

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなるよう、「ヘルプマーク」を作成し、普及に取り組んでいます。



(ストラップ) (ピンバッジ)

◆列車・バスの中で、席をお譲りください。

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。援助や配慮を必要とすることが外見からは分からないため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けることがあります。

◆駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします。

交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。

◆災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。

障がいなどにより、状況把握が難しい方、自力での迅速な避難が困難な方がいます。

*ヘルプマークは次の場所で配布しています。

- 大山町福祉介護課
 - 大山支所建設課総合窓口室
 - 中山支所地籍調査課総合窓口室
- また、次の場所でも配布しています。

- ・県庁障がい福祉課
- ・中部総合事務所福祉保健局
- ・西部総合事務所福祉保健局

◆問い合わせ先

福祉介護課
☎0859・54・5207

県総合情報誌
『とっとりNOW』
117号 (3月1日発行)
好評発売中!



◆取扱場所／

下記事務局、県内書店ほか

◆定価／1部309円(税込)

◆発行／年4回
(3, 6, 9, 12月)

◆問い合わせ先

鳥取県広報連絡協議会
(県庁内)

☎0857-26-7086

ごみ分別のポイント
「思い立ったが吉日」

ピンはビンでも
汚れたピンは？

「ごみ」といっても分別の仕方は様々です。「ビン」一つをとっても分別の仕方は同じではありません。飲料・食品のピンは、きれいに洗って資源ごみで出しますが、同じ食料・食品のビンでも汚れの落ちないピンは、不燃ごみで出さなければなりません。

このごろ、汚れたピンが資源ごみとして出されることがあるようです。誤って分別されたごみは収集されませんので、ごみを出される際には十分に気をつけましょう。

『きれいに洗う』というちょっと手間を入れることで、ごみも新たな資源として再生することができ、その結果、「ごみを減らすことにつながります。

今後もごみの分別、再生にご協力よろしくお願いたします！

◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210